

# 行動 規範

当社の企業理念



zoetis



# CEOからの メッセージ

## 社員各位

「動物医療を前進させ、世界と人々の暮らしを豊かに育んでいく」というゾエティスの目的は、大きな目的でありながら十分に実現可能なものです。そのためには、私たち一人ひとりが日々、最高水準のビジネス倫理を遵守する必要があります。ゾエティスのコアビリーブに基づく確固たるコンプライアンスの文化と、誠実なビジネスへの取り組みは、社会全体から大きな評価を得られています。皆さんがその社会的評価を維持するために価値を生み出す活動を実施していることを、とても誇りに思っています。

ゾエティスの成功は、皆さん一人ひとりが、以下のような誠実な行動を取り続けることで達成されます。

- ゾエティスの5つのコアビリーブである「私たちは新たな価値を生み出します」、「常に正しいことを行います」、「私たちは、ワン ゾエティスです」に従って業務を遂行します。
- 動物をより健康にする、農畜産業のサステナビリティ強化、さらには世界中の顧客、社員、地域社会の人々の生活を豊かにすることを通じて、動物医療や社会に対して付加価値を生み出します。
- 顧客の動物医療に関する重要なビジネスニーズを満たすために、革新的かつ高品質の製品・ソリューションに基づいて活動します。

- 社員が会社から大切に扱われていると感じることができ、健康、安全、幸福が最も優先され、社員同士がお互いを認め合う職場を作り出します。
- すべての適用法規に準拠しながら優れた業績を上げます。
- ゾエティスの取引先各社も同様の高いレベルの倫理と誠実さをもって業務を遂行するよう徹底します。

## ゾエティスの行動規範

ゾエティスの行動規範は、「常に正しいことを行います」というゾエティスのコアビリーブを実践するための出発点です。

ゾエティスのすべての社員の皆さんに、行動規範をよく読み、その内容を実践していただきたいと思います。また、これらの規範に違反していると思われる言動や行動を見かけた場合は、ためらわず疑問の声を上げてください。

ゾエティスの経営陣は、すべての社員が報復を恐れることなく、各国や米国本社リーダーに安心して質問や懸念を提起できる職場環境の維持に力を尽くしています。実際の違反やその可能性に関する懸念を、会社のためを思って提起した社員に対して報復する行為は固く禁じられています。これは、ゾエティスのお互いを認め合う文化に反する行為です。これは、私自身が私ごととして真剣に捉えている重大な責任です。

誠実な行動をとり、最高水準の倫理的なビジネス行動を遵守することにより、正しいことを行う、という皆さんの取り組みに感謝します。

以上、よろしくお願いいたします。

Kristin Peck  
Zoetis Inc.  
最高経営責任者



# Our Core Beliefs

ゾエティスのCore Beliefsは、顧客、投資家、業務を委託している取引先各社、さらにはワン ゾエティス チームのメンバー同士で交わす約束ともいえます。

## 私たちは新たな価値を生み出します

私たち社員は競争の中でゾエティスの差別化を図ります。私たちが卓越した能力を発揮できる環境を醸成した時に、会社を成長させることができます。

## 常に正しいことを行います

インテグリティは、私たちすべての意思決定および人間関係の指針となります。私たちは、誠実で信頼される言動と行動を行います。

## お客様へのひたむきな情熱

私たちは顧客や顧客がケアしている動物に対して、情熱を傾けます。常に、顧客が第一であり、顧客の成功によって、私たちの成功があります。

## 主体性をもって取り組みます

私たちは責任を持って、重要な業績を導きます。私たちは常に、ビジネスをより迅速に、シンプルに、そしてより良く遂行できる方法を追求します。

## 私たちはワン ゾエティスです

ゾエティスは、単なる個々の集合体ではありません。私たちは共通の目的を持って連携し、知識とリソースを共有し、わが社全体の利益の最大化を図ります。

# 目次

CEOからのメッセージ	2
Our core beliefs	3

私たちの責務	5
「行動規範」を確認する	6
自分の責務を理解する	7
疑問点と懸念事項を提起する	8
政府当局に協力する	10

私たち社員	11
職場で敬意を表する	12
健康と安全	13
データプライバシー	14
利益相反	15

顧客・取引先	16
獣医療関連法と規制要件	17
製品の品質と安全性	18
動物福祉	19
獣医療専門家とのやり取り および販促活動	20
贈答品と接待	21
利害関係者との公正な取引	22
公正な競争	23

当社について	24
正確な記録管理と財務報告	25
機密情報	26
内部情報の保護	27
会社資産の使用	28
当社を代表してスピーチを行う	29

私たちの世界	30
地域社会への貢献	31
人権	32
サステナビリティ	33
贈賄および汚職防止	34
グローバルな取引	35
政治活動	36

いろいろなリソース	37
-----------	----



# 私たちの責務

本「行動規範」では、社員が「主体性をもって取り組みます」という精神のもと、一人一人が正しい手段で重要な業績を導くことに対して説明責任を負うことを重視しています。

- 「行動規範」を確認する
- 自分の責務を理解する
- 疑問点と懸念事項を提起する
- 政府当局に協力する



# 「行動規範」を確認する

「行動規範」へようこそ。本書は日々の業務に「Core Beliefs」を反映できるようにすることを目的とし、常に正しいことを行うために当社が定めた、ゾエティス社員の行動基準や目標を記載しています。

「行動規範」はあらゆる状況を完全に網羅するものではありませんが、顧客、社員、その他さまざまな関係者とのように接するかについて重要な方向性を示し、明確な目標を設定します。本「行動規範」の随所に見られる「ゾエティス ポリシーと手順」および「ゾエティス ポリシー ウェブサイト」には、より詳しい情報が記載されています。本「行動規範」の条項は、ゾエティスの他のポリシーや手順に対する追加事項であり、変更、置換、もしくはそれに優先するものではありません。

さらに、本「行動規範」は、ゾエティスと社員間の雇用契約を意図、締結するものではありません。ゾエティス社員は、それぞれ退職および解雇自由の原則で雇用されています（それ以外の雇用形態が書面により合意されている場合、および適用法の違対象となる場合は除く）。退職および解雇自由の原則による雇用とは、一定期間の雇用が保証されておらず、いつでも、理由または通知の有無にかかわらず、個人の雇用を終了する権利を当社が保有しているということです。ゾエティス社員のいずれかが口頭で雇用を継続する旨を述べた場合でも、この退職および解雇自由の原則による雇用関係が変わることはありません。

## 「行動規範」の対象者

本「行動規範」および「ポリシーと手順」にはゾエティスで働く社員・役員・取締役全員に従っていただきます。幹部役員の「行動規範」条項遵守免除は、取締役会のみが行うものとします。

また、当社に代わって業務を行う場合も、本「行動規範」に従って行動していただきます。これには、代理業者、コンサルタント、下請け業者、販売代理店、サプライヤー、ベンダーなどの取引先の方々に適用されます。取引先が当社の行動基準や契約義務に従っていないと考えられる場合は、適切な処置を講じます。



## 詳細:

- ▶ 当社ポリシー 要件に関するポリシー





# 自分の責務を理解する

- 常にプロ意識を持って倫理的に行動すること。自分の行動が当社の評価に影響を与えることを肝に銘じてください。
- 本「行動規範」や「ポリシーと手順」に記載されている情報、自分の職務に関わるその他のポリシーや手順を熟知すること。
- 違法または非倫理的な行為が疑われる場合は、本「行動規範」に記載されているリソースのいずれかを利用してただちに通報してください。
- ビジネス状況を原因とする圧力や要求は、法律、本「行動規範」、またはその他のゾエティスのポリシーに違反する行為を行う正当な理由には決してなりません。

## ゾエティス リーダーの更なる責務

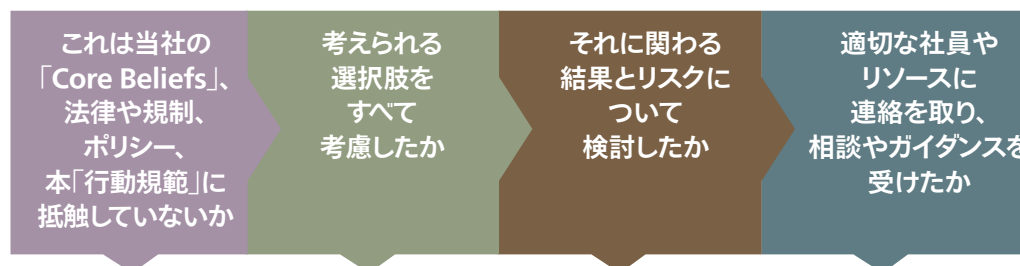
ゾエティスのリーダーおよびスーパーバイザーには、私たちが高基準の倫理およびコンプライアンス要件を満たすことができるよう、さらなる責務が課されています：

- 倫理的行動を実際に体現し、ロールモデルとなること。
- 他の社員の手助けをすること。社員や委託している取引先の日々の業務に「行動規範」と各ポリシーがどのように適用されるかを伝えてください。
- 誠実さ、インテグリティ、開放性を重視し、「行動規範」やゾエティスのポリシーについて気軽に質問したり、違反の疑いがある場合に通報したりすることができるような環境を作り上げること。
- 通報した従業員が一切報復を受けないようにするため、自分にできることからご協力をお願いします。

## 正しい判断を下す

正しい判断を下すことは、必ずしも容易ではありません。プレッシャーがかかっている場合や何をすべきかわからない場合もあるでしょう。本「行動規範」に記載されているリソースを含め、さまざまな支援を受けることができます。

困難な判断を迫られている場合は、以下のように自問してみると役立つでしょう：



これらの質問のいずれかの答えが「いいえ」の場合、または答えがよくわからない場合は、いったん**中断し、支援を求めてください**。

# 疑問点と懸念事項を提起する

私たちには、それぞれゾエティスの社会的評価とインテグリティを保護する責務があります。当社は、「オープン ドア ポリシー」で懸念事項や疑問点を提起して適切に対処できるようにしています。

本「行動規範」に対する違反など、違法行為または非倫理的行為を見かけたり、そのような行為が疑われる場合、また倫理またはコンプライアンスに関して判断を下す際に疑問点があったり、支援が必要である場合は、いくつかの選択肢があります：

- 問題を上司に相談してください。
- その他の管理職員、人事部門、または法務部門に相談してください。
- ゾエティス コンプライアンス オフィスに直接連絡してください：

- メール アドレス: [Compliance@zoetis.com](mailto:Compliance@zoetis.com)

- 郵送:

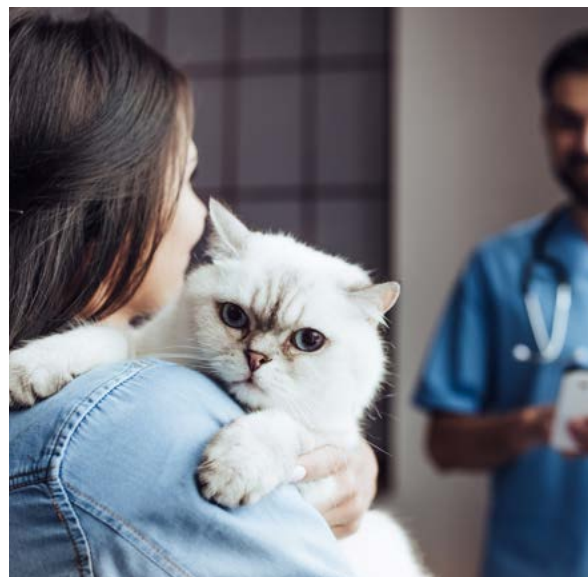
10 Sylvan Way, Parsippany,  
New Jersey 07054 U.S.A.  
Attention: Chief Compliance Officer

- 相談窓口: 10 Sylvan Way, Parsippany, New Jersey 07054 U.S.A. または最寄りの法律顧問にご連絡ください。

- ゾエティスSafe to Sayヘルプラインには、電話またはオンライン（ウェブ通報ツール経由）からいつでもアクセスできます。

- ゾエティスSafe to Sayヘルプラインの電話番号（米国およびカナダ）：1-855-322-9944

米国およびカナダ以外の拠点のゾエティスSafe to Sayヘルプラインの電話番号については、[こちらをクリック](#)してください。



## コンプライアンス ヘルプラインの利用方法

ゾエティスのヘルプラインは、行動規範、社内方針と手順、法規制に対する違反の疑いを報告するためのツールです。秘密は厳守されます。24時間365日、年中無休で通報を受け付けています。このヘルプラインは、特別な教育を受けた第三者の倫理担当者、および当社の専任のコンプライアンス部および人事部門のチームを窓口としています。

ゾエティスSafe to Sayヘルプラインに連絡すると、オペレーターが話を聞き、必要に応じて内容を明確に理解するために質問をし、その後報告内容の要約レポートを作成します。要約レポートは、当社のコンプライアンスオフィスに提出され、内容の評価を行い今後の対応の検討が行われます。

可能な限り詳細な情報（例：誰が、何を、いつ、どこで）を報告することが重要です。コンプライアンス部門または人事部門が内容を精査する中で追加情報が必要になる場合があるため、通報者にはレポート番号が割り当てられ、後日フォローアップの質問がある場合に電話で対応することがあります。



### 秘密性

皆さんには、安心して不明な点を質問したり、通報したり、コンプライアンス調査に協力いただいたりすることが重要です。個人情報の秘密性は、あらゆる努力により維持されます。ただし、調査中、知る必要のある人物と情報をやむを得ず共有する場合があります。また状況によっては、特定の行動について報告する法的義務がゾエティスに課せられる場合もあります。

### 報復行為は一切容認しません

ゾエティスは、既知または疑いのあるあらゆる不適切な行為や当社の業務管理を崩壊する行為について、善意で通報する方への返報や報復行為を一切容認しません。また、調査に協力いただく方に対する返報や報復行為も一切容認しません。自分が返報や報復行為を受けたと感じる場合や報復行為を目撃した場合は、管理職員に通報するか、本「行動規範」に記載されているリソースのいずれかに連絡してください。

「善意で」通報するとは、たとえその後の調査で「行動規範」やゾエティスのポリシーに対する違反行為がなかったと判明しても、違法行為があると考えられる理由があり、誠実かつ正確な情報を誠意を持って提供しようとするということです。

### 📖 詳細:

- ▶ オープンドア ポリシー
- ▶ コンプライアンス通報義務と調査に関するポリシー

### 説明責任と規律

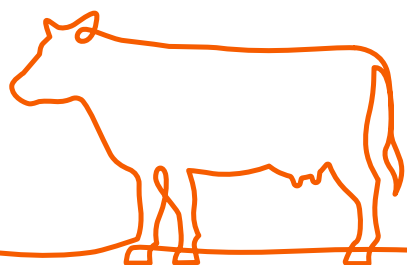
本行動規範、社内方針および手順など、ゾエティスの方針や手順、法律に違反した場合は、解雇を含む相応の懲戒処分が下されます。また、特定の行為が法的措置、処罰、刑事訴追につながることもあります。



# 政府当局に協力する

政府当局から情報要請や施設訪問を受ける場合は、必ず政府当局担当者に協力してください。

- 政府による視察、調査、情報要請には従い、協力してください。政府要請に対応する立場にある場合は、事実を述べてください。誤解を与えたり、業務を妨害したり、文書を隠蔽、破棄、または改ざんしたりすることは絶対にやめてください。
- 政府当局から定例でない情報要請や施設訪問を受ける場合は、必ず法務部門に通知してください。そのような状況では、法務部門がゾエティスの必要なすべての法的代理人を手配し、提供すべき情報を判断します。





# 私たち社員

私たちは新たな価値を生み出します。私たちは皆、安全で相互に敬意を表する快適な職場で、高く評価されていることを感じながら勤務する権利があります。

- [職場で敬意を表する](#)
- [健康と安全](#)
- [データプライバシー](#)
- [利益相反](#)





# 職場で敬意を表する

当社は、ハラスメントや差別の恐れのない職場環境を目指しています。これには、攻撃的または脅迫的行為、さらにあらゆる種類のセクシャル ハラスメントやいじめが含まれます。全社員にとって安全で相互に敬意を表する快適な職場を維持するために重要なステップを以下に示します：

- 自分が扱ってほしいように他人を扱う。
- 新しい考えや意見に心を開き、他の社員の観点にも耳を傾ける。
- 攻撃的なメッセージ、コメント、不適切な行為について、上司やその他の社内リソースに相談する。

当社は、雇用、労働、および移民に関して適用されるすべての要件に従います。

ゾエティスは雇用機会均等に尽力し、人種、肌の色、民族、信条、家柄、宗教、性別、性的指向、年齢、ジェンダー アイデンティティまたは性表現、出身国、配偶者の有無、妊娠、出産や関連病状、遺伝情報、兵役、病状（州または現地法により定義されている通り）、精神的または身体的障がい の存在または認知、兵役経験者か否か、または諸法律により保護されているその他の特性に基づく差別やハラスメントを禁止しています。上述の特性について、口頭および身体的嫌がらせを含むハラスメントのない職場環境を社員に提供するというのがゾエティスのポリシーです。

## ハラスメント

以下はすべてハラスメントであり、ゾエティスは容認しません：

- 威嚇的、敵対的、または攻撃的職場環境を作り出す目的または効果のある行為
- 不適切または攻撃的な発言またはジョーク（明示、暗示を問わず）、しぐさ、または身体的接触
- 不適切な写真またはその他物品の表示
- 性的要求に対する社員の反応に基づいて、好意的な扱いを約束したり、非好意的に扱うことを脅迫したりすること



## 詳細：

- ▶ ハラスメント防止および差別防止に関するポリシー
- ▶ オープンドア ポリシー



# 健康と安全

当社は、社員、契約社員、訪問者が安全であるように互いに注意しています。安全は常に当社の優先事項です。

- 全社員には、安全に感じない仕事はその場で停止する権利と責務があります。
- 自分の勤務地で使用する緊急事態手順およびセキュリティ手順を確認してください。
- 時間や場所を問わず、ゾエティスの業務を遂行している間は、自分の仕事が酒類や薬物（処方箋および市販薬を含む）により悪影響を受けないようにしてください。
- 当社の業務で自動車を運転する場合、運転中にメールやテキストメッセージを確認したり、インターネットを見たりすることは絶対にやめてください。

- 必要に応じて、個人識別バッジを常に着用し、当社施設への入退場時には、バッジをスワイプしてください。個人識別バッジを適切にスワイプしない者を入場させてはいけません。
- 就業中に負傷した場合は、傷が小さい場合でも、ただちに上司に報告してください。誰かがすでに報告していると仮定しないでください。
- 契約社員など、社員以外で私たちと業務を共にしている方々には、当社の安全・セキュリティ手順を理解し、それに従うことができるよう支援してください。



## 職場での暴力

ゾエティスはいかなる暴力も追放します。私たちは一切容認しません：

- どのような時でも、どのような理由でも、口頭でまたは身体的に他人を脅迫または威嚇すること
- 破壊行為、放火、その他の犯罪行為
- ゾエティスが特に許可した場合を除き、当社敷地内での武器の所有は禁止します



## 詳細:

- ▶ 安全な職場と資産の保護

# データプライバシー



ゾエティスは、社員のプライバシーだけでなく、当社と取引を行う他社のプライバシーも尊重しています。個人情報の機密性と安全性を保つことは、ゾエティスの方針です。データプライバシー法では、個人情報の処理（収集、保管、使用、共有、移転、廃棄を含む）について規定されています。個人情報（氏名、住所、電話番号、電子メールアドレス、財務情報、宗教的信条、医療データなど）は、ゾエティスの方針および適用される個人情報保護法に従い、常に慎重に取り扱ってください。

- 個人情報を取り扱う場合は、情報の安全性、セキュリティ、正確性を確保するようにします。
- 個人情報の収集および使用は、正当なビジネス目的がある場合に限定するものとし、真に必要な情報のみを収集するものとしします。
- 個人情報にアクセスできるのは許可された個人に限るものとし、当該情報を第三者と共有する場合は細心の注意を払ってください。
- 当社が個人情報を保有する人物の、自分の情報へのアクセス、その削除、修正を要求する権利を尊重し、そういった権利の行使を認めます。
- 法律で認められた期間を超えて、個人情報を保持してはなりません。個人情報を保持する正当な理由がなくなった時点で、速やかに個人情報を含む情報を適切に破棄してください。

- 社員の個人情報は、当社との雇用関係の目的のために収集および使用するものとし、当社の方針および法律に従って適切な期間保持するものとしします。

当社にサービスを提供する第三者を利用する場合は、プライバシーを重視する当社の考え方、および当社の基準を遵守する義務を当該第三者に周知徹底します。



## 詳細:

- ▶ プライバシーに関するポリシー
- ▶ 記録・情報管理に関するポリシー



# 利益相反

利益相反が起こり得るのは、矛盾する利益がゾエティスのために客観的判断を下す能力に悪影響を与える場合です。

常に先を見越して行動し、利益相反または利益相反に見える事態につながるような状況はできる限り避けるようにしてください。自分自身またはチームのメンバーが潜在的な利益相反の状況にあることに気づいた場合は、上司およびコーポレートコンプライアンス部に連絡してください。

利益相反に陥る可能性のある状況をすべて記載することはできませんが、利益相反に陥りやすい状況がいくつかあります。利益相反の疑いを見分けることができれば、それを回避するのに役立つでしょう。以下のその例を示します：

- 個人的に親しい人物の上司である。ゾエティスは、個人的に親しい友人や親族を同じ部門やグループに採用しないよう奨励しています。個人的に親しい友人、親族、または親密な関係にある人物を採用、管理したり、業務を共に行ったりすることで利益相反に陥る可能性が生じます。
- 自分または家族が、顧客、競合他社、またはゾエティスが業務を委託している取引先に多額の投資を行っている。
- ゾエティスに競合する、ゾエティスが業務を委託している、または委託されることを望んでいる企業を所有している、あるいはそのような企業に雇用されている。社外雇用が認められている場合でも、社員にはゾエティスとのすべての秘密保持契約、およびゾ

エティスの機密情報や内部情報に関するすべてのポリシーと手順に従う義務があります。

- ゾエティスのビジネス機会または当社での業務によって知り得たビジネス機会を自分のために利用する。
- ゾエティスでは、社員が暮らし、働く地域社会に関心を持ち、積極的に関与することを奨励しています。しかし、一部の活動（取締役への就任、動物の健康関連の問題に関する会議での講演、遊説など選挙関連活動への参加など）は、場合によって潜在的な利益相反に該当する可能性があります。



## 詳細:

- ▶ 利益相反に関する方針および手順
- ▶ 利益相反開示フォーム

# 顧客・取引先

当社にはお客様へのひたむきな情熱があります。高い倫理・品質基準を満たしながら顧客に本当に喜んでいただける素晴らしい体験を提供できるかどうかは、社員ならびに業務を委託している取引先各社にかかっています。

- 獣医療関連法と規制要件
- 製品の品質と安全性
- 動物福祉
- 獣医療専門家とのやり取りおよび販促活動
- 贈答品と接待
- 利害関係者との公正な取引
- 公正な競争

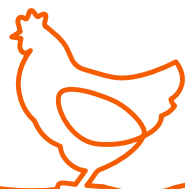




# 獣医療関連法と 規制要件

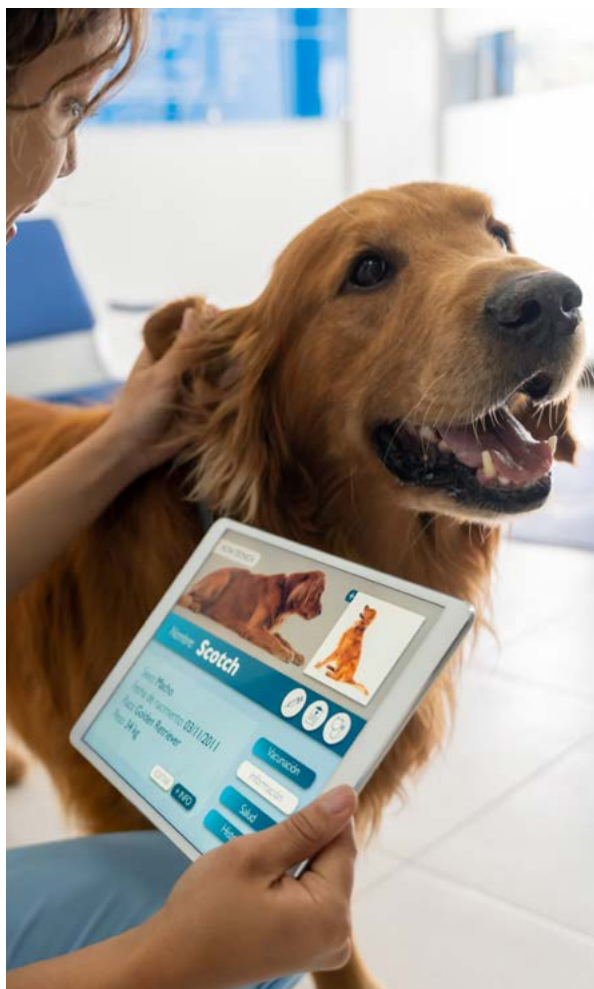
ゾエティスは、調査、開発、製造、流通、マーケティング、政府との接触、当社製品の販売と販促に適用されるすべての法律および規制要件に従います。

- 当社はグローバル企業であるため、一国の法律および規制要件が他国での活動に適用される場合があります。複数の法律および規制要件が矛盾する場合は、一部の例外を除き、より厳格な法律および規制要件が一般に適用されます。
- 自分の業務に適用される法律、規制、ポリシー、業界標準が不明な場合は、法務部門の担当者にお問い合わせください。





# 製品の品質と安全性



当社の顧客は、ゾエティスに業界をリードする製品の品質と安全性を求めています。製品の安全性プロフィールおよびその品質と効能特性を理解することは不可欠です。

製品の品質と安全性は臨床研究中広範囲にわたって監視されていますが、製品の安全性プロフィールと効能特性がより完全な形で周知されるようになるのは、その製品が実際に販売、使用されてからです。そのため、ゾエティス社員と業務を委託している取引先各社には、共に、当社製品のあらゆる安全性、品質、または効能に関する問題を報告する責務があります。

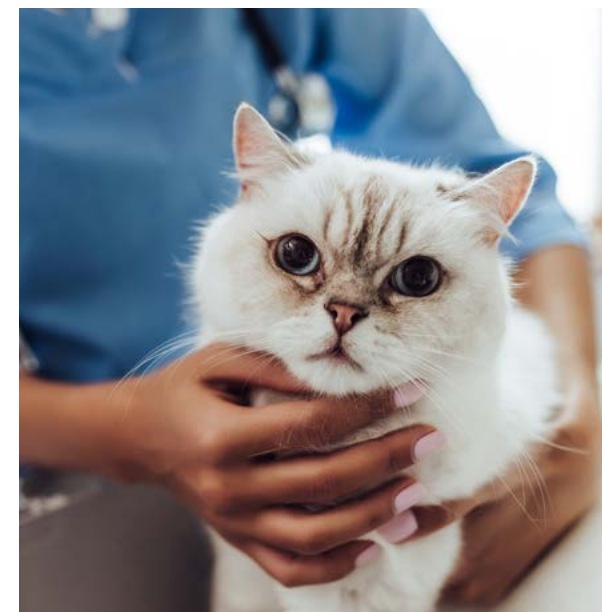
- すべての有害事象および製品に関する問題を報告してください。製品に関する問題は、電話、手紙、ファクス、メール、ウェブサイト、ゾエティス主催のマーケティングプログラムからのお問い合わせフォーム、または会議や職場あるいはそれ以外での非公式な会話など、さまざまな経路で発覚します。
- さらに、医療ミスや製品の不具合などの有害事象につながるインスタンスについても報告してください。その時点で有害事象が発生していない場合でも報告してください。エクスペリエンス・製品に関するこのような苦情は追跡し、規制当局に報告することが法律で義務付けられています。

- 製品に関する問題のあらゆる情報は、24 時間以内に、当該国の医薬品安全対策チームまたは当該国の規制マネージャーに転送してください。



## 詳細:

- ▶ 有害事象報告に関するポリシー



# 動物福祉

当社は、すべての動物調査を適切な判断に基づき、人道的かつ倫理的に実施します。新製品の安全性を評価する際に使用する動物を使わない検査方法の開発を当社はサポートしています。これにより、動物を使った検査の低減、差し替え、改善が可能になります。

動物を使った検査を必要とする新製品については、法律により義務付けられている水準以上のアニマルケアと動物福祉を遂行します。

- ゼネティクス社員全員および業務を委託している取引先全社は、ありとあらゆる動物を使った検査の計画および実施を徹底的に評価して、不必要な痛み、苦痛、不快感を最小限に抑え、回避するものとし、当社の扱うすべての動物の健康と福祉を確保します。
- 当社が業務を委託している取引先の調査組織にも同じ基準と行動へのコミットメントを果たし、適切な判断に基づいた人道的かつ倫理的な調査を実施していただきます。



## 詳細:

- ▶ アニマルケアおよび動物福祉に関するポリシー





# 獣医療専門家とのやり取り および販促活動



当社は、獣医療専門家に対する販促、教育・商業活動に適用される厳格な規制を理解、遵守します。これには、獣医、動物病院の従業員、処方箋を管理、処方、購買、または推奨するその他のスタッフとのやり取りが含まれます。

- 特定の製品または特定の患者に対する特定の処方行為の見返りとして、支払い、贈答品、接待、または有価物を提供することはできません。社員が動物医療従事者に有価物を提供する場合は、「動物医療従事者とのやり取りに関する方針」および該当する「現地獣医師に関する方針」を遵守する必要があります。
- すべての販促資料やコミュニケーションは、正確、誤解を招かない、さらにすべての適用法および規制基準（実証、科学的厳密性、公平なバランスに関する一切の適用基準）に準拠する必要があります。
- 営業、マーケティング、獣医療、規制業務に関わる社員は、ラベル付け、販促プログラム、製品サンプル、その他関連事項について、ゾエティスの「ポリシーと手順」を熟知していなければなりません。
- 自分の業務に適用されるポリシー、手順、法律、規制、業界標準が不明な場合は、法律部門の担当者にお問い合わせください。



## 詳細:

- ▶ 動物医療従事者とのやり取りに関する方針
- ▶ 現地獣医師に関する方針



# 贈答品と接待

頻繁でない贈答品や接待（食事、旅行、接待など）は、多くの場合ビジネスを行う上で正常な行為であるとみなされますが、悪意のない贈答品がその一線を越えてしまう場合もあります。

ゾエティス社員は、ビジネス関係を円滑にすると合理的に考えられ、他者に不適切な影響を与えず、また当社ポリシーに完全準拠した、高価でない贈答品や接待のみを提供または受領できます。意思決定をゆがめる、見返りとしてビジネス、サービス、または機密情報を求める目的の贈答品や接待は提供も受領もしません。

贈答品や接待を提供または受領する場合は、以下のガイドラインすべてに従う必要があります：

- 高価でないこと、および頻繁でないこと。
- 受け取る側のビジネス判断に影響を与える、影響を与えるように見える行為ではないこと。
- 贈答品や接待はビジネス上適切であり、正当なビジネス目的がある場合にのみ許容されます。

以下のような行為は絶対にしないでください：

- 豪華または頻繁な贈答品や接待の授受。
- 贈答品として現金または現金相当品（ギフトカード、ギフト券など）の授受。

- 恥となる可能性のある、または当社や自分の社会的評価にマイナスの影響を与える贈答品や接待の授受。
- 受け取る側の組織のポリシーに違反する贈答品や接待の授受。
- 法務部門が特別に認可した場合を除き、政府関係者へのあらゆる種類の贈答品や接待の授受。



## 贈答品と接待-政府関係者

政府関係者に対する贈答品、接待、その他ビジネス上の優遇には複雑な規則が適用されるため、政府関係者と取引する際は特別な注意が必要です。一般企業顧客には許容されることが、政府との取引では違法となる場合もあります。

- 法務部門によって個別に事前承認されているか、または現地獣医師に関する方針によって許可されていない限り、贈答品やその他の利益（接待を含む）を公務員に提供することはできません。
- 公務員から社員に対して正当な税金や手数料以外の支払い要請があった場合は、直ちに法務部門に報告してください。
- ゾエティスの社員として公務員とやり取りすることについて不明点がある場合は、法務部門またはコンプライアンス部門にお問い合わせください。



## 詳細:

- ▶ 動物医療従事者とのやりとりに関する方針
- ▶ 現地獣医師に関する方針
- ▶ 贈賄および汚職防止に関するポリシー
- ▶ 出張と経費に関する方針
- ▶ 利益相反に関する方針および手順

# 利害関係者との公正な取引

ゾエティスは、社内外の関係者とのあらゆる取引において、公正かつ倫理的であるよう努めています。機密情報の改ざん、隠匿、悪用、事実の虚偽表示、その他の不公正な取引や慣行を通じて、他者を不当に利用することはありません。

- 当社は、必要性、品質、サービス、価格、条件、その他の関連条件に基づいて、用品やサービスの購入、第三者の選定を行います。
- 当社は、顧客および取引先の機密情報や専有情報を保護します。
- ビジネス インテリジェンスを収集する場合は、必ず当社のインテグリティ基準を実践し、情報獲得のために詐欺行為、虚偽陳述、不正行為などを絶対に行わないでください。
- 競合他社で勤務していた社員を採用する場合は、その社員が負う、前雇用者の機密情報を使用または開示しないという義務を尊重してください。





# 公正な競争

当社は、自由競争および公開競争に徹しています。当社の競争優位性は、非倫理的または違法なビジネスプラクティスではなく、当社製品の優れた品質によるものです。

当社が事業を行うすべての国には、競争他社、サプライヤー、販売代理店、顧客との関係に適用される法律があります。法的要件はそれぞれ異なりますが、公正競争規約は、ほぼどの国でも、価格競争、顧客への選択肢、イノベーションを提供することにより市場が効率的に機能できるようにすることを目指しています。

- 競争上の機密情報または非公開情報に関して、競争他社と議論や情報交換をしてはいけません。
- 再販価格を維持したり、再販価格に影響を与えたりするために、顧客や競争他社と連携してはいけません。
- 顧客への入札価格を擦り合わせることを競争他者と同意することは絶対にしないでください。また、絶対に他者との取引を行わないことを顧客や競争他社と同意することも絶対にやめてください。
- 反競争的な行為により、市場支配的地位を不正に利用することは絶対にしないでください。

公正競争規約や反トラスト法は複雑であり、コンプライアンス要件は事実や状況によって異なることがあります。反競争に関する法律について不明な点がある場合は、法務部門にお問い合わせください。

## 事業者団体の会議

事業団体の会議や業界におけるその他の集会は、正当かつ立派な目的を果たすものですが、これらの会議が特定のリスクをもたらすこともあります。それは競争各社が集まり、お互いの問題について話し合い、競争法の義務へのコンプライアンスに反する可能性があるためです。マーケティングや価格設定戦略などの不適切な話題に関する冗談でも、誤解を招いたり、誤って報告されたりすることがあります。

会話が反競争に関するディスカッションに及んだ場合は、話し合うことを拒否し、すぐにその場を立ち去ってください。



## 詳細:

- ▶ 競争法および競争他社情報に関する方針





# 当社について

私たちはワン ゾエティスです。私たちは共に力を合わせて、当社の「Core Beliefs」に基づき、インテグリティを持ってチームの目標を達成し、顧客やゾエティス全体の利益になるソリューションを開発します。

- 正確な記録管理と財務報告
- 機密情報
- 内部情報の保護
- 会社資産の使用
- 当社を代表してスピーチを行う



# 正確な記録管理と 財務報告

投資家、政府当局などの方々は、当社の正確で完全なビジネス記録とその開示に依存しています。また、当社にとっても適切なビジネス判断を下すために不可欠です。

当社の帳簿および記録は正確、タイムリー、完全でなければならず、さらに会計通則および社内制御に準拠していなければなりません。

すべての未記録資金・資産、またはゾエティスの帳簿および記録に虚偽のエントリや人為的なエントリがある場合、それらを報告することは社員の責務です。不正会計を知ったり、その疑いがあった場合は、法務部門、コンプライアンスオフィス、内部監査部門または当社のコントローラー部門のメンバーに直ちに報告してください。

この領域で特別な責務があるのは、財務会計やオペレーショナル アカウンティングの業務を担当している社員ですが、ビジネス業績の記録や記録維持のプロセスには私たち全員が貢献できます。

- 財務エントリが明確かつ完全であることを確認し、あらゆる取引の本質を隠べい、偽装しないでください。

- 虚偽の販売や発送を記録したり、販売や発送を実際より早く記録したり、既知の債務や資産を実際より低くまたは高く記録したり、経費として請求すべきアイテムの記録を先送りしたりすることは、絶対にやめてください。
- 未開示・未記録の資金、資産、または債務を維持しないでください。
- 常に当社の「出張と接待に関するポリシー」に準拠してください。これには、正確な経費報告書を作成、提出することなども含まれます。
- タイムシート、調査結果、品質検査結果、安全確認書を提出する際は、正確、完全、かつ誠実に作成してください。



## 詳細:

- ▶ 出張および接待に関するポリシー
- ▶ 許可および承認に関するポリシー
- ▶ 購買に関するポリシー
- ▶ 財務明細書の正確性に関するポリシー

- ▶ 法人組織のライフサイクルおよび財務要件に関するポリシー
- ▶ 社内監査に関するポリシー
- ▶ 独立監査人に関するポリシー
- ▶ 記録・情報管理に関するポリシー

### 訴訟ホールドおよび税務調査ホールド

文書の破棄は、必ずゾエティスの「エンタープライズ記録保持スケジュール (ERRS)」に従って行います。捜査、訴訟、監査があるため、またはそれらを見越して破棄することは絶対にやめてください。

「訴訟ホールド」または「税務調査ホールド」を受けた場合は、一切の関連情報を変更、破棄してはなりません。記録破棄が適切かどうかについて疑問点のある場合は、法務部門までご連絡ください。



# 機密情報

機密情報の不正な使用や公開は、競争上の優位性の喪失や、当社の評判、顧客および第三者との関係の損失につながる可能性があります。

このような理由から、機密情報へのアクセス、その保管、伝送、使用は、当社の方針と手順に従って行わなくてはなりません。

- 機密情報を第三者に開示するには、適切な承認と機密保持契約の締結が必要です。不明な点がある場合は、上司または法務部門に確認してください。
- 機密情報は、正当なビジネス用途でのみ使用、開示してください。
- 機密情報には、適切な取り扱い方法、配布方法、破棄方法を明記してください。

- パスワードを共有したり、他人（友人や家族を含む）に当社の情報技術リソースの使用を許可することがないようにしてください。
- 適切な許可および必要な秘密保持契約のない取引先には情報を開示しないでください。不明な点がある場合は、上司または法務部門にお問い合わせください。
- 他人の耳に入る可能性のある公共の場では、機密情報について話し合わないでください。
- 情報を求めてくる、外部の者からの疑わしい電話やメールによる要請（一般に「フィッシング」といいます）には注意が必要です。
- 疑わしい問題や懸念がある場合は、上司または法務部門に報告してください。

## 機密情報の例:

- ビジネス計画
- 取引上の秘密
- 売上高や収益高
- 価格設定
- 新製品やマーケティングの計画
- 調査および開発に関する案
- 製造工程
- 潜在的な買収、子会社の売却、および投資





# 内部情報の保護

社員の皆さんは、業務を行う過程で、ゾエティスまたは他の株式公開企業に関する重要・非公開情報について知り得ることもあるでしょう。この「内部情報」を個人的な利益を得るために利用したり、他人と共有したり、誤った噂を流すことは、他の投資者に対して不公平であるだけでなく、違法行為です。

- 重要な非公開情報に基づいて、企業の株式、債券、オプション、その他の有価証券の購入、譲渡、贈与、売却を行ってはなりません。これは、ゾエティスを含むあらゆる企業が対象となります。
- 重要・非公開情報は、他人に譲渡したり「ヒント」を与えたりしないでください。
- どのような情報が内部情報に該当するかを理解してください。たとえば、合併や買収、売上や利益の業績、財務予測やガイダンス、経営陣の変更、係争中の重要な訴訟、主要な事業の成功や失敗などに関する非公開情報がこれにあたります。
- 情報が重要・非公開情報かどうかについて不明な場合は、法務部門に連絡してください。

## 定義

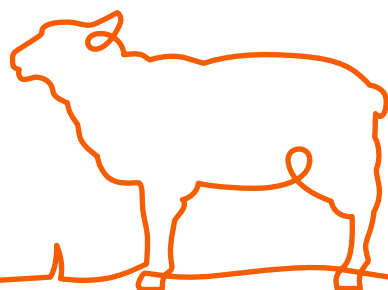
情報を得ることによって投資家が証券を売買する可能性のある場合、その情報は重要と見なされます。

プレスリリースや社外ウェブサイト、規制当局への提出書類などの正式な社外発表を通じて広く一般に公開されていない情報は、**非公開情報**です。



## 詳細:

- ▶ インサイダー取引および機密保持に関する方針



# 会社資産の使用

私たち一人一人は当社の資産をきちんと管理するよう託されており、資産を損失、破壊、窃盗、浪費、不適切な使用から積極的に守らなければなりません。

## 当社の資産

ゾエティスの資産には物理的な資産、施設、機器、在庫製品、供給品などを含み、さらには企業機会、金融資産、機密情報、ファイルと文書、コンピューター ネットワークとそのコンテンツにまで及びます。当社の企業ブランドと知的財産 (IP) は重要資産です。知的財産には、特許、商標、取引上の秘密、著作権、科学・技術知識などが含まれます。

- 当社の資産は、適切な許可のない者に付与・販売しないでください。
- 当社の知的財産を保護し、他社の知的財産を尊重してください。
- 許可されたソフトウェア、デバイス、および手順のみを使用してください。
- 自宅のコンピューターなど、許可されていないデバイスは、ゾエティスの専有情報を送信、保管、または作業する際に使用しないでください。

- ゾエティスのシステムを使用する際、個人のプライバシーは保障されません。メール、インスタントメッセージ、テキスト メッセージ、留守番メッセージは、当社の所有物と見なされます。
- 業績、生産性、職場環境に悪影響を与えたり、ゾエティスのポリシーに違反したりしない限り、電話やコンピューター システムを使用することは限定的に認められています。



## サイバーセキュリティ

ネットワーク、データベース、およびそこに保存されている情報に対する依存は、ますます高まっています。データと情報システムが偶発的または意図的に破壊されないよう、私たちはそれぞれの役割を果たさなければなりません:

- ネットワーク、コンピューター、プログラム、データを攻撃、破損、不正アクセスから保護するための当社ポリシーと慣行に従ってください。
- 許可されたソフトウェアとデバイスのみを使用してください。自宅のコンピューターは、ゾエティスの専有情報を送信、保管、または作業する際に使用しないでください。
- 自分のユーザー名とパスワードを保護してください。
- フィッシング詐欺など、機密個人情報や機密会社情報を探ろうとする行為には注意してください。
- たとえ送信元がわかっている場合でも、メールに記載されたリンクが疑わしい場合はクリックしないでください。



## 詳細:

- ▶ 情報システムおよび資産の使用に関するポリシー
- ▶ 企業ブランド、著作権、および商標に関するポリシー

# 当社を代表して スピーチを行う

一般およびメディアに対して情報を提供する際は、明確で一貫したメッセージを発信する必要があります。この理由から、ゾエティスを代表して公の場でスピーチを行う人物は、公式に任命された社員のみとすることが重要です。許可されていない限り、当社を代表して公式声明を出すことはやめてください。

メディアの取材や公的調査についてはグローバルコーポレート コミュニケーションズ部門、株式アナリストや投資家からの問い合わせについてはインベスター リレーションズ部門にそれぞれ連絡してください。これには、あらゆる当社情報の公式または非公式リクエスト（対面、電話、書簡、ソーシャルメディアなどによるリクエスト）が含まれます。

- いかなるコミュニケーションでも公開される可能性がある場合は、特に許可されていない限り、ゾエティスの代表としてスピーチを行っているという印象を絶対に与えないでください。個人的にソーシャルメディアを使用する場合は、そこに表す意見は自分自身のものでありゾエティスのものではないという但し書きを自分のプロフィールに付けてください。
- ゾエティスの代表として公の場でスピーチを行ったり、専門雑誌の記事を執筆したり、その他のパブリック コミュニケーションに携わる場合は、事

前に上司から承諾を得てください。パブリックコミュニケーションでの適切な発言内容について不明な点がある場合は、コーポレート コミュニケーションズ部門にご相談ください。



## 詳細:

- ▶ 社外でのコミュニケーションおよびプレゼンテーションに関するポリシー

### ソーシャル メディア

オンラインで公開される可能性のある内容を執筆する場合は注意が必要です。メールやテキスト メッセージの [送信] ボタンをクリックしたり、ソーシャル メディアに投稿したりする際は慎重になってください。ソーシャル メディアを利用する際の注意事項:

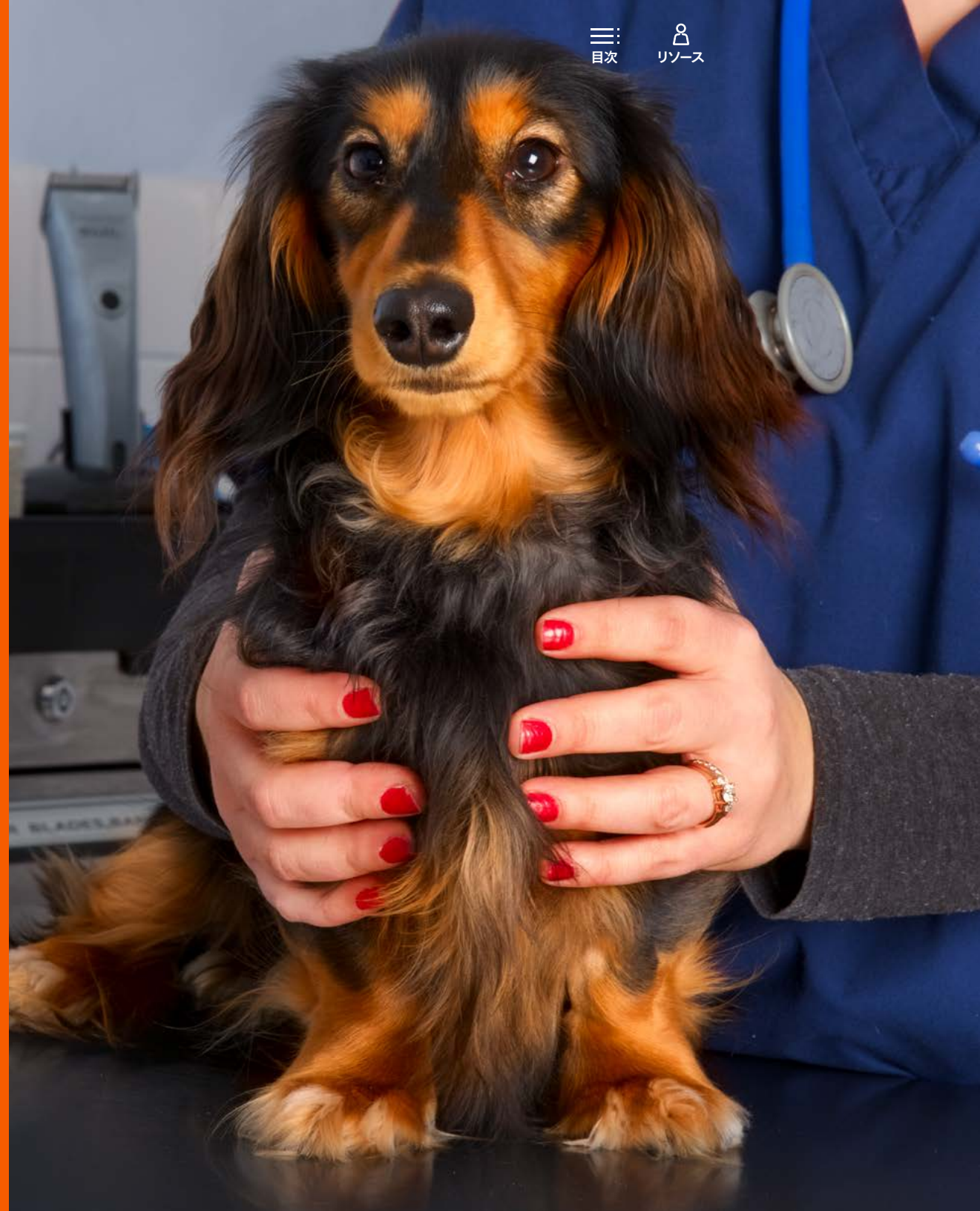
- 自分の考えや意見を丁寧に表現するなど、分別を働かせてください。
- 表明する一切の意見は自分自身のものであり、ゾエティスの意見を反映するものではないことを明確に述べてください。
- 当社、顧客、業務を委託している取引先に関する機密ビジネス情報は開示しないでください。
- ゾエティスの社会的評価を傷つける可能性があると思われる内容をオンラインで見つけた場合は、ただちにコーポレート コミュニケーションズ部門に報告してください。否定的な意見には自分で返答しないでください。
- インターネットやソーシャル メディアで有害事象を見つけた場合は、Veterinary Medical Information Product Support (VMIPS、獣医療情報製品サポート) に報告してください。米国内では [VMIPS@zoetis.com](mailto:VMIPS@zoetis.com) に報告していただけます。米国外の場合は、当該国の医療品安全対策チームまたは当該国の規制マネージャーに報告してくだ



# 私たちの世界

当社はよき企業市民、よき隣人であるという評判をいただいております。常に正しいことを行うことができるように尽力しています。当社は、動物の健康増進と、世界中の顧客、社員、地域社会の人々の生活を豊かにすることを通じて、動物医療業界や社会に対して価値を創出している企業であることを誇りとしています。ゾエティスは、より持続可能性の高い未来を実現するための信頼されるパートナーとなるよう努めています。当社のサステナビリティ戦略は、「動物医療を前進させ、世界と人々の暮らしを豊かに育んでいく」という当社の目的に基づいており、地域社会、動物、そして私たちが共有する地球に対して、社員が積極的に「暮らしと環境を守ること」を実践しています。

- [地域社会への貢献](#)
- [人権](#)
- [サステナビリティ](#)
- [贈賄および汚職防止](#)
- [グローバルな取引](#)
- [政治活動](#)



# 地域社会への貢献

当社は人材や専門知識・技能を活用して、事業を展開している地域社会に貢献しています。これには、若者が畜産および動物科学でキャリアを積むための準備を提供する組織に参加すること、ペットの里親制度に対する当社のコミットメントを供給できる組織をサポートすることなどが含まれます。

また、里親が見つかるまでの動物にヘルスケアを提供している保護施設に対して、医薬品、ワクチン、診断法も提供しています。天災が起こった場合は、現地チームに経済的支援や救命獣医薬品を提供して協力し、アニマルヘルスや動物福祉を保護するために役立っています。

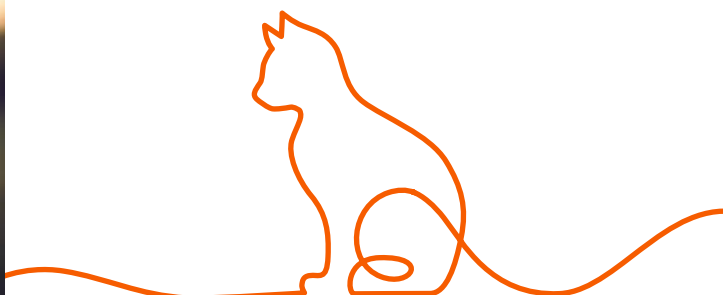
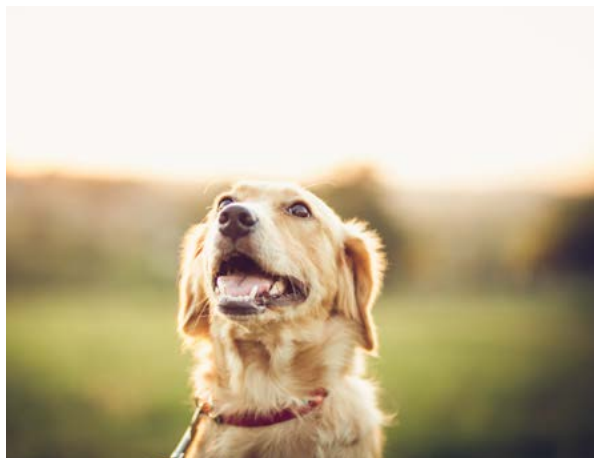
社員には、当社が事業を展開する地域社会に対してボランティア活動を通じて貢献するよう勧めています。そのような貢献をするため、ビジネスリーダーたちやそのチームは地域レベルで理想的な方向性を見だしています。

- ゾエティスは、「ボランティアデーに関する方針」を通じて地域社会への貢献を支援しています。この方針により、社員は1暦年につき1日の有給休暇を取得し、ほとんどの市場において、希望する慈善団体でのボランティア活動に従事することができます。
- 自分のお気に入りの慈善団体や運動をサポートするように社員、顧客、または取引先を勧誘または強要することは禁じられています。



## 詳細:

- ▶ 寄付金に関するポリシー





# 人権

ゾエティスは、すべての人の人権と尊厳を尊重することに真摯に取り組み、人権を促進し擁護する国際的な活動を支援しています。ゾエティスには、当社の業務およびサプライチェーンにおける人権侵害を一切容認しない方針（ゼロトレランス方針）があります。

私たち一人ひとりが、人権侵害をなくし、人権を守る取り組みを支援することができます。

- 社内業務または取引先の業務において人権侵害の疑いまたは証拠がある場合は、法務部門に報告してください。
- 人間として尊厳を尊重することは、社員どうし、顧客、取引先との日々のやり取りから始まります。また、多様性や一体性を促進すること、障がい者に必要なものを提供すること、共に業務を行うすべての人の権利と尊厳を守るために自分にできることを行うことなども含まれます。



## 詳細:

▶ 人権方針





# サステナビリティ



「くらしと環境を守ること」は、顧客、ゾエティスが貢献する地域社会、そして社員に対する当社の取り組みを正式に表明するものです。当社のサステナビリティ戦略は、「地域社会、動物、地球」の3つの柱からなり、すべての人にとってより健康的な未来を築くために当社が設定した優先事項と目標の枠組みを示したものです。当社の目標は、国連サミットで採択された17の持続可能な開発目標（SDGs）の達成に向けて、ゾエティスがどのように影響を与え、推進できるかを示すロードマップを示しており、17の目標のうち11の目標については、ゾエティスが直接の支援に取り組んでいます。

「くらしと環境を守ること」は、私たち一人ひとりに影響を与えるサステナビリティの問題への対応だけでなく、地域社会、動物、地球の問題にも関連します。私たちが直面する複雑な課題を克服するためには、ゾエティスと顧客が共有する専門知識と情熱を結集する総合的なアプローチが必要です。ゾエティスの社員は、「くらしと環境を守ること」を達成する上で重要な役割を担っています。全社的なサステナビリティ戦略である「くらしと環境を守ること」を常に念頭に置き、以下の資料で自分の役割について理解を深めてください。

## 📖 詳細:

- ▶ サステナビリティに関する方針
- ▶ 動物に対する抗生物質の責任ある使用に関する指針
- ▶ サステナビリティレポート

# 贈賄および汚職防止

あらゆる贈収賄と汚職は、当社の「Core Beliefs」およびビジネス基準に完全に反するものです。

業務にあたっては、常に正直かつ誠実に行動してください。公務員や当社の商業ビジネスパートナーを含め誰に対しても、賄賂を申し出たり、受け取ったりしてはいけません。また、ゾエティスは自社の行動だけでなく、当社を代表して業務を行う第三者の行動に対しても責任を負っていることを忘れないでください。

公務員に対する贈収賄や腐敗行為の問題には、特に注意する必要があります。一部の国々では、獣医やその他獣医療専門家が政府関係者であると見なされ、さらに多くの要件が適用されることもあります。

## 定義

賄賂とは、ビジネス、財務、商業上の利益を不正に得るために、公的機関または民間企業で働く人物の行動に影響を与えようとして贈られる有価物です。賄賂は現金に限りません。贈答品、食事、便宜、融資や仕事の申し出なども賄賂とみなされる場合があります。

心づけまたは「袖の下」とは、通常、下級公務員に業務を遂行するよう促すために支払うわずかな額の金銭のことです。

一部の国々の法律では、政府関係者に賄賂を贈ることに対して付加刑が課されることがありますが、私たちにとってこれはシンプルです。相手が誰であっても賄賂を授受することは、どんな時でも不正行為です。詳しいガイダンスについては、現地獣医師に関する方針を参照してください。

- 賄賂や報酬の授受、心づけや「袖の下」の提供、その他一切の不適切な金銭の授受はやめてください。
- 帳簿および記録を正確かつ完全につけ、金銭の授受を誠実に記述、文書化してください。
- サービス提供を委託する取引先を選定する際は、当社の贈賄および汚職防止基準を意識してください。取引先の行動は油断なく監視してください。「見て見ぬふり」は絶対にしないでください。
- 賄賂またはその他の違法行為を通報しないこと自体が、当社の「行動規範」に違反することになる場合がありますので、ご注意ください。



## 贈賄および汚職による世界的な影響

賄賂を支払うことにより当社の社会的評価が傷つき、罰金や手数料が莫大な金額になることを私たちは周知しています—しかし、事態はさらに深刻です。贈収賄と汚職により国際通商が歪められ、製品の品質や動物福祉にも悪影響を与える可能性があります。さらに、汚職は発展途上経済に対して不均等な影響を及ぼし、多くの場合、賄賂や汚職による金銭により非民主的な政治体制が支援されることになります。

このような理由すべてを鑑み、当社は贈賄および汚職に対してゼロ・トレランス ポリシーを採用しています。これは違法であるだけでなく、当社の企業カルチャーともまったく相反するものです。



## 詳細:

- ▶ 出張および接待に関するポリシー
- ▶ 現地獣医師に関する方針

# グローバルな取引

国際取引を行う際は多くの法律が適用されます。当社はそのすべての法律を遵守することに尽力しています。国際事業、国際物流、国際金融、国際会議の計画、国際的な製造と供給、国際的な調査と開発、国際法務や規制に関わっている方は、当社が事業を展開する国に関する要件を確認、遵守することが特に重要です。

## 疑わしい支払い

マネー ローンダリングやテロ資金調達を防止および探知するには、あらゆる疑わしい支払い、ビジネス口座ではなく個人口座からの支払い、顧客や取引先とは論理的な関係のない金融機関または取引先からの資金に注意してください。

- ゾエティスの各事業拠点で、必要な輸出入および関税の記録を保持してください。
- 不買同盟への参加を要請されたり、不買同盟に対するゾエティス立場について問われた場合は、ただちに法務部門に連絡してください。
- 複数の法律、関税、または現地の慣行で矛盾があると思われる場合は、法務部門にご相談ください。
- 金融制裁を含む貿易制裁は複雑です。制裁を受けている国、組織、人物などとの取引などに関与している場合は、必ず適用される貿易法に準拠しなければなりません。
- 貿易法に関して不明な点や懸念がある場合、または既知の違反がある場合は、法務部門まで連絡してください。



## 詳細:

- ▶ グローバルな取引に関するポリシー



# 政治活動

社員には政治プロセスに参加する権利があると当社は考えます。自分の時間や費用負担で活発に政治活動することは奨励されています。

## 圧力

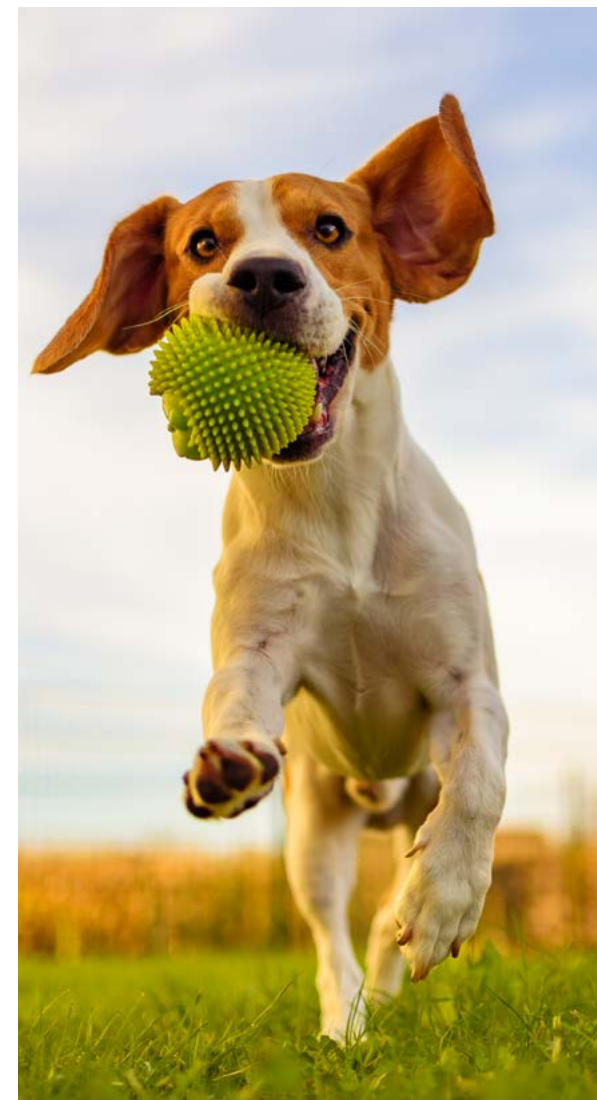
自分以外の社員、顧客、取引先に政治家候補や政党に献金したり、支持または妨害したりするよう圧力をかけることは、絶対にやめてください。

- コミュニケーションをとる際は、自分の政治的見解や活動は自分自身のものであり、ゾエティスの見解や活動ではないことを明確にしてください。
- 法律が具体的に認めている場合および法務部門が書面により明示的に許可した場合を除き、慈善行為、運動、政治家候補、政党を支援するためにゾエティスの資金、資産、施設は使用しないでください。
- 公職に就くことや選挙運動が、ゾエティスでの自分の職務と利益相反を生み出したり、または生み出すように見えたりしてはなりません。
- 勤務時間中に寄付を求めたり、政治に関する資料を配布したりしないでください。
- 誰かに不適切な影響を及ぼすことを意図する慈善寄付や政治献金はしないでください。



## 詳細:

- ▶ 政治献金に関するポリシー



# いろいろな リソース

## 懸念事項を報告する

Safe to Sayヘルプラインの電話番号(米国およびカナダ): +1-855-322-9944  
米国およびカナダ以外のヘルプラインの電話番号については、[こちらをクリック](#)してください。

電子メールアドレス: [Compliance@zoetis.com](mailto:Compliance@zoetis.com)

ウェブ通報ツール: <https://zoetis.ethicspoint.com>

---

## コンプライアンスオフィス

[Compliance@zoetis.com](mailto:Compliance@zoetis.com)

---

## プライバシーオフィス

[Privacy@zoetis.com](mailto:Privacy@zoetis.com)

---

## 人事部門

[ZoetisColleagueServices@zoetis.com](mailto:ZoetisColleagueServices@zoetis.com)

+1-855-984-7463

---

## コーポレートコミュニケーション部門

[ZoetisCommunications@zoetis.com](mailto:ZoetisCommunications@zoetis.com)

---

## ゾエティス米国本社

+1-973-822-7000